



'To acknowledge the duty that accompanies every right'
 Affiliated with the International Association of Y's Men's Clubs

THE OSAKA CENTENNIAL

C/O OSAKA YMCA
 1-5-6 TOSABORI, NISHIKU,
 OSAKA, JAPAN

2019年5月 No.444
 Chartered July 20, 1982

主 題 Y's THEME (2016~2017)	クラブ役員 Officers
センテニアルクラブ会長 : 『吾只足知』 国際会長 : 『私たちは変えられる』 アジア地域会長 : 『アクション!』 西日本区理事 : 『未来に残すべきものを守り育てる』 中西部部長 : 『次代につなぐ夢と希望』	会 長 : 三浦 直之 副会長 : 中村 茂高 書 記 : 大村 肇 ドライバー : 松浦 孝次 会 計 : 岡本 剛介 メネット会長 : 山中 ちあき YMCA 連絡職員 : 船戸 輝久

Biblical Message of May

二人は、「道で話しておられるとき、また聖書を説明して下さったとき、わたしたちの心は燃えていたではないか」と語り合った。
 (ルカによる福音書 24 章 32 節)

昭和から平成を経て令和へ

山中 秀男

年号が令和に改まった。私は平成上皇と同じ昭和8年生まれ。1ヶ月早い11月なので、文字通り三世代同じ環境で歩いて来た。天皇誕生日を迎える都度、それまでの主な出来事が特集されるので、自分の体験を重ね合わせる事が出来る。小学校6年の時が終戦の年であったので、戦争末期に日本近海に攻め上がってきた航空母艦から戦闘機が襲来し、動く物全て機銃掃射してきた。目標は生家、桶狭間古戦場跡にあった高射砲陣地の近くに小学校もあった、動くもの全て子供も標的になってしまった。平成上皇も学友、平安神宮九条宮司の話によると、学習院初等科で日光、金谷ホテルに疎開され、国民同様大変不自由な生活をされていたとの事だ。焼け跡から立ち上がった日本は、朝鮮戦争特需に沸き、世界第2位の経済大国にのし上がった。当時は経済をはじめ全ての分野で、米国に追いつけ追い越せ、先ずは米国に倣い米国の品、ブランドに憧れ、私のニューヨークでの仕事も、輸出入、ライセンス契約が主であった。

当然、当時の日本経済新聞はこれらが目玉記事で、私の実務家の立場からの記事を要請され、創刊された日経流通新聞「現日経MJ」に、スーパー、ドラッグストアなどの状況を、毎回署名入りで書いた。先日、日経MJ編集長と会い、記事の流れは新業態で無くどの組み合わせで何に力点を置くかにかかっていると知った。令和もこの傾向は続き、平成では少年ジャンプの読者が高齢化し、大人、子供のボーダーレスが進み、名作を漫画で読む時代になった。新時代では定義、編集、使い方の見直しが起こり、先の見えない挑戦が始まると知った。

May Club Meeting

『Leader Training』

5月第1例会

- 日 時：2019年5月15日(水) 18:30~20:30
 場 所：ホテルグランヴィア大阪
 司 会：芝田 光雄 君
- | | |
|------------------|----------------|
| 1. 開会 | 三浦 直之 会長 |
| 2. ワイズソング | 一同 |
| 3. 聖句朗読 | 山田 孝彦 君 |
| 4. ゲスト・ビジター紹介 | 三浦 直之 会長 |
| 5. 強調月間 | 三浦 直之 会長 |
| 6. 晚餐 | 一同 |
| 7. 卓話「神様からの宿題」 | 山本 智子さん (次頁紹介) |
| 8. 連絡・報告・ニュース | 各メンバーから |
| 9. お誕生日祝い/ニコニコ献金 | 一同 |
| 10. 閉会 | 三浦 直之 会長 |

お誕生日：隅田メン

例会担当：1班：大村、角地、芝田、船戸、山田、山中の各メン

5月第2例会

日時：2019年5月22日(水) 18:30~20:30
 場所：土佐堀YMCA会館4階



NHK朝ドラ「なつぞら」より

【クラブ統計 Statistics】

5月	種 別	第1例会	第2例会	BF ポイント	ニコニコ献金
在籍会員 18名	メ ン	11名	7名	4月	0g
例会出席 12名	メネット	3名	0名	現 金	0円
うちメーキャップ	ビジター	3名	0名	累 計	
0名	ゲ ス ト	0名	0名	切 手	204g
出席率 66.6%	合 計	17名	7名	現 金	0円
					4月 9,800円
					累 計: 209,250円
					オ-ｸｼﾞﾝ: 35,100円

【今月の聖句】

イエスが十字架にかけられ、3日目によみがえられた後、二人の弟子が、エルサレムからエマオという村に向かっていました。多分イエスの復活を信じることの出来なかった彼らは、自分たちの先生を失った悲しみを抱えて歩いていたのでしょう。そこに復活されたイエスが現れ、彼らに語りかけます。しかし目が遮られている彼らはイエスだと気づくことに気づかないまま、イエスの話を聞きながら歩き、やがて目的地について、一緒に食事の席に着いた時、イエスが祈りパンを裂いて渡します。そこで、二人は初めてイエスだと気づくのですが、その時にはイエスの姿が見えなくなっています。

挙げた聖句は、その後の二人の語りです。復活のイエスに出会ったわくわくするような喜びが伝わってくるように感じます。

(聖句選 山田 孝彦)

4 月第 1 例会報告

と き：2019年4月17日(水) 18:30~20:30
ところ：ホテルグランヴィア大阪

次月から「令和」が始まり、平成最後の例会となった4月のメインスピーチは、谷川寛メンによる卓話。テーマは「デジタル経済・社会を考える」で、まず、氏は「先頃のニュースで、日本の貿易収支は赤字だが、経常収支は黒字という意味をご存じですか」との質問から入りました。

日本は、「モノ」の輸出入では、すでにマイナス。すなわち赤字であるが、海外の子会社からの配当、パテント料など「見えない」収入がプラスとなり、経常収支は黒字になっている、と説明。日本も工作機械、自動車、その他「有形」のモノの輸出で稼ぐ構造から、「無形」の特許料、商標などのソフトウェアなどの収入で稼ぐ構造に変わってきたという意味だそうです。

世界の動向を見ると、米国は、農産物の輸出などの有形資産でかせぐのではなく、無形の知的財産で稼ぎ、世界の純益の4割を米国企業が稼いでいます。世界の企業の時価総額では、Googleなど、GAFAといわれるプラットフォーマーが上位を占めています。中国は、農産物など有形資産が大部分をまだ占めているが、特許料などの申請は米国に追いつこうとしています。IT や AI などのデジタル技術では、中国が急速に力をつけてきており、米国の焦りもみられます。

もうすぐ通信規格が4G から5G に変わり、通信速度が速くなり、社会そのものが大きく変化しようとしています。経済・社会とも、これからますますデジタル化が進行し、AI を初めとして、私たち人間がそれについて行けるのか、危惧すると谷川メンは結びました。

非常にわかりにくい、世界経済の流れが、谷川メンの話でよく理解できました。

時間の余裕があったので、メンバーからの近況も報告もあり、最後は芝田メンのハーモニカ演奏で締めくくられました。

≡≡≡ Club Activities April 2019) ≡≡≡

As Emperor Akihito was ready to abdicate, the Heisei Era – January, 1989 through April, 2019- drew to a close. Our Heisei Era's last meeting was held last April 17, 2019. Including three female members of the Nakanoshima Club, a total of 17 members, Y's Menettes met at Hotel Granvia, Osaka.

Mitsuo Shibata briefed the meaning of the emphasis of this month, "YMCA Service and ASF."

Kan Tanikawa spoke about the Digital Economy and Society," referring to current phenomenon proceeding in the business world.

We see we are shifting to intangible economy from physical one, showing growing importance of intangible assets, like design, branding, R&D, and software.

While our economic barometer, GDP is more based on tangible statistics, measuring accurate intangible economy is rather complex issue.

With superfast 5G wireless destined to transform our society, we have to ensure Japan make the most of the technology and avoid being left behind.

We shared the information about coming Family concert, the YMCA news, etc. among us.

Kan Tanikawa

5 月卓話の講師プロフィール

山本智子さん 兵庫県明石市在住。長男の育海くんが難病（FOP）であると知ってから、シングルマザーとして子育てをしながら、FOPの難病指定に向けた活動や、CiRA（京都大学 iPS 細胞研究所）への基金援助など、FOPに留まらない難病患者支援の活動を行っている。筋肉が骨になる難病（FOP）と闘う、
いっくんのブログ <http://www.fop-akashi.jp/>



さまざまな資料にもとづき、世界経済を語る谷川メン

トランプ米大統領はアメリカへの不法移民流入を防ぐという口実に、すでに実在する壁をもっと強固にするため新たにメキシコ国境に壁を建設するという考えに固執しています。

彼のこの姿勢を見ていると、なぜか旧約聖書の“バベルの塔”の話を思い出します。それは創世記 11:1-9 の次のようなお話です。「全地は同じ発音、同じ言葉であった。時に人々は東に移り、シナルの地に平和を得て、そこに住んだ。レンガを造って、焼き、石の代わりに、アスファルトを得た。そして、町と塔を建て、その頂を天に届かせようとした。自分たちで名を上げて、移動するのを制限しようとした。これを知った神は下ってきて、人の子が建てている町と塔を見て言われた「民は本来一つで同じ言葉である。彼らのしようとしていることは、もはや、何事も止められないであろう。---下って行って、かれらの言葉を乱し、互いに言葉を通じないようにしよう。」(要約)

こうして、世界の言葉は、たくさんの言葉に別れました。このような事件がなければ、世界の人々は、お互いに同じ言葉話し、今より理解し合い、紛争も少なくなっていたでしょう。引用した聖書の箇所のもう一か所に「町と塔を建て、その頂を天に届かせよう---」とあります。この天とは人間の届かないところ、おそらく神の域を指すのでしょう。この“バベルの町をつくろうとした人々”は、神の域に迫ろうとし、自分たちを神と同じ高さで置こうとしたと考えられます。私たち人間の陥りやすい傲慢を戒めている話です。トランプ大統領の行いを見ていると、この話を思い出します。下の絵は、どなたもご覧になったことがおありの**プリョゲルの“バベルの塔”**絵です。



4月第2例会報告

と き：4月24日(水) 18:30~20:00

ところ：大阪YMCA会館4F

出席者：大村、芝田、中村隆、中村茂、何、三浦、松浦

〈今後の例会予定〉

6月例会=中西部部長公式訪問：掛谷太郎部長、清水真一書記、塚理会計、野田将弘事務局長、各事業主査。

〈クラブ活動〉

・ファミリーコンサートの準備 なかのしまクラブと共催
5/11(土) 10:30 開場、11:00 開演、13:00 終演。
集合：9時、大阪YMCA会館2階ホール。英語幼稚園
30名参加。打上げ イタリア食堂ポルコで

〈ワイズ活動〉

・ワイズの森づくり~うなぎの森
5/12(日) 10:00~14:00、高槻・神峯山寺
参加費2千円、弁当代1千円・・4/20締切り
・西日本区大会 6/22(土)~23(日) 大会、宿泊は各自で申し込む。又アヌ・モーリスとIBC交流予定。
手土産の用意20名分、1個1,000円未満。
・アジア太平洋地域大会 7/19(金)~21(日)
仙台国際センター。大会、ホテルとも各自WEBで申し込む。尚ホテルは団体行動がとりやすいようにアパホテル仙台駅北を推奨する。2/1~6/30登録

〈その他〉

・キックオフ例会 5/18(土) 14:00~17:00
大阪YMCA会館。懇親会は中之島・マーノエマーノ
・次年度ロースター申し込みは希望者のみ。
西日本区：7冊、東日本区：1冊

(第2例会議事録より抜粋)

YMCA ニュース

☆第314回早天祈禱会☆

日 時：6月21日(金) 7:30~8:30

証 し：柿島 裕さん(大阪西ワイズメンズクラブ会長)

場 所：大阪YMCA会館10階チャペル

☆創立記念礼拝・Yボランティア研修会 開催のご案内☆

日 時：6月1日(土) 午前10時~12時30分

場 所：大阪YMCA会館 9階903号室

●第一部(10:00~10:45) 大阪YMCA 創立記念礼拝
奨励：春名康範 牧師(日本キリスト教団 天満教会)

●第二部(10:50~12:30 Yボランティア研修会

① 基調講演「大阪YMCAの目指す方向性について」

~人財のリクルート及び育成を強化する~

大阪YMCA 総主事 小川 健一郎

② 分団討議

③ 発表

*お食事をご用意いたします。

【お問い合わせ】

大阪YMCA 統括本部 06-6441-0894 (島原・前田)

船戸 輝久



ニコニコ・メッセージ



【Messages from the Club Members】

《ゲスト、ピジターからのメッセージ》

○センテニアルクラブへ来ると、すごく勉強になります。新聞で読んで???だったことが、何か少しでもわかったような気になります。この世界はいいとこへ行こうとしているのでしょ。

(なかのしま・國友朝子)

○1年ぶりのセンテニアル例会。谷川さんのお話楽しみに来ました。いろいろ学ばせて頂いて、ちょっと物知りになったみたい!ありがとうございました。

(なかのしま・杉浦 眞喜子)

○久しぶりに例会に出席させて頂きました。「日々の糧」もなつかしく春らしい食事の後、谷川メンの少々難しいお話に耳を傾けました。4Gから5Gの時代になるそうですが、チンプンカンプン!!

(なかのしま・藤好 基子)

《会員、メネットからのメッセージ》

○谷川さんのこれからの世界経済の方向について、興味深いお話を聞き、大変良かったです。

(大村 肇)

○情報社会化が深まるにつれて、その価値が変わってしまった。しかし、モノづくり、第一次産業が無くなることはないので、それをどう変わるか見るのが今後楽しみです。

(岡本 剛介)

○我々が(特に私が)知らぬ間に世界が(米国・中国ほか)有形資産から無形資産に進み続けている、ある意味その恐ろしさをお話から感じました。谷川様、またこの続きをいつか教えてください。

(芝田 光雄)

○貿易収支が赤字なのに、経常収支は黒字、この矛盾に長く悩んでいたのが解決しました。中国の戦略的思惑と米中の対立、国際の経済の構造もぼんやりと理解できました。

(中村 茂高)

○谷川さんの広く不快知識と考察に大きな学びの時となりました。ありがとうございました。

(船戸 輝久)

○「容量、スピードともに今の100倍になる」という第5世代通信の到来はおそろるべきものがありますね。我々の生活とどういった影響を与えるのでしょうか?よい面だけではなさそうな予感がします。

(松浦 孝次)

○谷川メンのお話大変勉強になりました。AIやロボット技術など技術革新のスピードが速いです。有り難うございました。

(松浦 和子)

○谷川様のデジタル社会のお話、大変興味深く拝聴いたしました。平成から令和へ変わることで、何か新しい時代の変化を予感します。

(三浦 直之)

○Kick off ミーティングでは、センテニアルクラブの進むべき道、方向をしっかりと論議する必要があります。アイデア持ち寄って令和の時代にふさわしいY's 戦略を論議しましょう。

(山中 秀男)



ファミリーコンサート開催

5月11日、大阪YMCA会館で、昨年を上回る入場者を迎え、第4回ファミリーコンサートを何早林実行委員長をもとに、角地正直メン中井祥子メネットの協力で、盛況のうちに無事終えることができました。写真は、今回初出場の大阪YMCA英語幼稚園の子どもたち。〈詳細は次号で〉

後記

「平成」から「令和」に元号も変わりました。大型連休もあっという間に終わりました。

大阪なかのしまとの合同開催「ファミリーコンサート」も、無事に終わり、ほっと息のつくところです。

4回もよく続いたことにも驚きますが、やはりクラブで、大変だけど協力して一緒に事業をすることのすばらしさを実感します。それはランチの打ち上げの盛り上がり、よく表わっていたように思います。お疲れさまでした。

